

# 新須磨 NEWS

新須磨病院広報誌

2023 April 春号



## 予約の方法・予約受付時間

### 一般の方・患者様用

#### 医療サービス課

受付時間／12:00～17:00(月～土 ※日・祝除く)  
TEL／078-735-0001  
FAX／078-735-5685

### 医療機関の方用

#### 地域医療相談センター

受付時間／9:00～17:00(月～土 ※日・祝除く)  
TEL／078-735-0665(直通)  
FAX／078-735-0089

医療法人社団 慈恵会

## 新須磨病院

〒654-0048 神戸市須磨区衣掛町3丁目1-14  
TEL 078-735-0001 FAX 078-735-5685  
URL <https://www.jikeikai-group.or.jp/>

新須磨病院 検索

HPは  
コチラ



広報誌への  
ご意見・ご要望は  
こちらから→



新須磨ニュース  
バックナンバーは  
こちらから→



新須磨病院 広報誌「新須磨NEWS」 2023年4月発行(年4回発行) 発行元:新須磨病院  
表紙写真/Photo by:佐伯 亜由美(サウンドディングアプリケーター)  
©2023 新須磨病院/本誌に掲載されている内容の無断転載、転用及び複製等をご遠慮ください。  
※本誌の取材・撮影には感染対策に充分配慮して行っています。

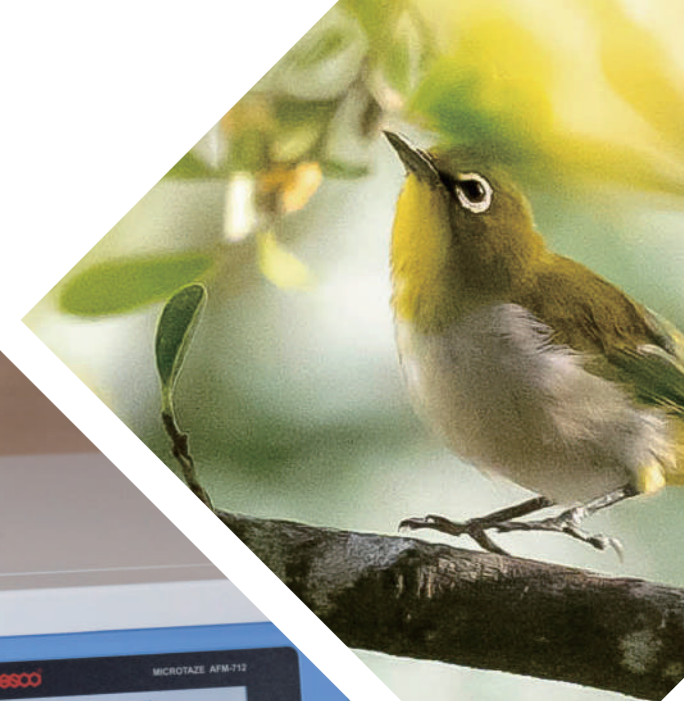
Special

## 女性疾患特集／P1～P5

- 1.MEA(マイクロ波子宮内膜アブレーション)とは
- 2.vNOTES-腹部に傷が残らない手術-とは
- 3.子宮頸がんとHPVワクチンについて

部署紹介『施設管理室』／P6

慈恵会グループのご紹介 What's 慈恵会グループ?／P6



# MEA (マイクロ波子宮内膜アブレーション) とは

MEAについてはコチラ▶



## MEA(マイクロ波子宮内膜アブレーション)はお腹に傷をつけることなく月経量を減らす侵襲の少ない治療法です

### 過多月経はさまざまな原因で起こる病気です

そもそも女性の子宮内腔は子宮内膜という組織で覆われています。女性ホルモンの働きで、この子宮内膜が剥がれ落ちて出血することを月経といいます。(月経による出血は、持続期間が3~7日、経血量は37~43mlが正常値とされます。経血量が80mlを超えると60%以上の女性は貧血を示すとされます)。月経時の出血が多過ぎて、貧血や動悸、息切れ等の症状が出現し、日常生活に支障をきたす状態を過多月経といいます。過多月経は日本では経血量140ml以上と定義されていますが、実際に経血量を計測して診断されることはほとんどなく、自覚症状と鉄欠乏性貧血の有無を確認して判断することが一般的です。

原因としては、

- ①子宮筋腫や子宮内膜ポリープなどの骨盤内病変
- ②骨髄疾患や重度肝機能障害といった血液凝固異常
- ③無排卵周期症や甲状腺機能異常などホルモン環境の異常

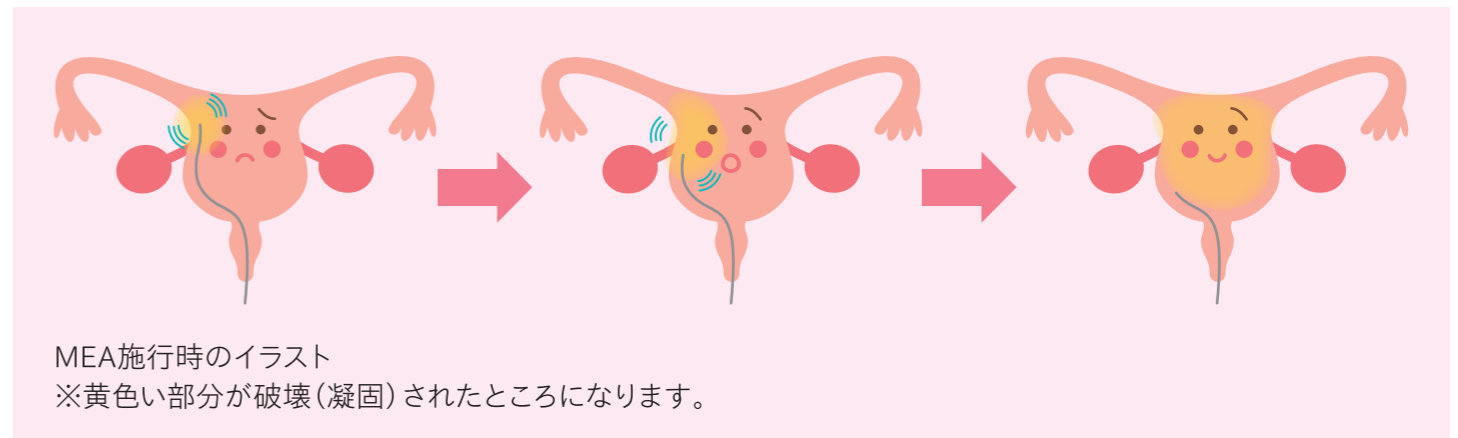
などが考えられます。

また、過多月経と気づかず我慢している女性も多いです。何回もトイレに行ってナプキンを変える必要があり仕事にならないと感じたり、検診で貧血の診断を受けた方は一度婦人科を受診してみてください。現在は良い薬もありますので、負担を軽減することができると思います。

### 過多月経に対する治療法としてMEAが登場しました

過多月経に対する治療法としては、低用量ピルや子宮内黄体ホルモン放出システム、トラネキサム酸、NSAIDs(非ステロイド系抗炎症薬)といった『薬物療法』と子宮内膜搔把や子宮筋腫核手術、子宮動脈塞栓術、子宮全摘手術といった『手術療法』がありますが、比較的新しい治療法として『MEA(マイクロ波子宮内膜アブレーション)』があります。

MEAは経腔的にサウンディングアプリーケーターと呼ばれる直径4mmの金属管を子宮内腔に挿入し2.45GHzの



MEA施行時のイラスト  
※黄色い部分が破壊(凝固)されたところになります。

マイクロ波(電子レンジで使われている電磁波)で子宮内膜を加熱、壊死させることにより出血量を減少させる治療法となります(出力設定70W、照射時間50秒で約20×16mmの領域が60℃に達し、たんぱく質を熱変性させるので、子宮内膜の基底層まで焼灼することが可能)。これによってお腹に傷をつけることなく月経量を減らすことが可能となりました。これは子宮全摘術に代わる低侵襲の外科的治療といえます。

しかしこの治療法はどなたでもできるというわけではなく、子宮内膜悪性病変が除外できない方や、子宮筋層の厚さが1cm未満の方、子宮内腔の変形が強かったり子宮が大き過ぎる方などは治療の適応外となります。また妊娠希望の方も適応外となります。これはマイクロ波で子宮内膜を壊死させるため、着床に必要な内膜が増殖しなくなり、術後は妊娠が難しくなるからです。そのような適応外の方もおられますが、低侵襲性で社会復帰の早さを考えてもこれからより多くの方から必要とされる治療法でないかと考えています。またMEAは、過多月経に対する治療法として2012年に日本で保険収載されました。

### 過多月経に対する治療法

| 治療法   | 薬物療法  | 手術療法  | MEA                                     |
|-------|---|---|---|
| 方法    | 低用量ピルや黄体ホルモン内服薬、一時的に閉経状態にするGnRHアナログなど、病気や状況に応じて選択 | 腹腔鏡下手術、ロボット支援下手術、開腹手術、子宮鏡下手術など、子宮筋腫や、子宮腺筋症がある場合は、その大きさや形によって術式を選択 | サウンディングアプリーケーターで子宮内膜を加熱、壊死させて出血量を減少させる。 |
| メリット  | 妊孕性温存の治療となる                                       | 根治治療となる   | お腹に傷をつけずに治療が可能                          |
| デメリット | ・血栓症、更年期症状などの副作用の可能性がある<br>・治療を止めると再発する可能性がある     | 妊娠できなくなる  | ・長期予後が未だ不明<br>・妊娠できなくなる                 |

### 合併症を起こさないために、術前の評価をしっかり行います

MEAを実施する前に術前の評価を大切にしています。まず大量の子宮出血が発生する原因が何かをしっかりと調べる必要があります。特に大量の子宮出血が悪性疾患によるものではないことを十分に確認しなければなりません。子宮頸がん・子宮体がん・異型子宮内膜増殖症などの可能性を除外するために、細胞診・組織診・画像診断を適宜行っています。周辺臓器への熱損傷を防いだり、頸管粘膜の凝固を回避するために、MRIを撮影して凝固範囲を決定するなど、万全の状態です手術ができる体制を整えます。

### 術中も超音波を併用するなど、細心の注意を払って手術を行います

実際に手術を行う際には、膀胱や消化管などの子宮以外の臓器に合併症が起こらないように、注意深く確認しながら進める必要があります。子宮筋層が1cm以上あ

れば、子宮以外の臓器がマイクロ波による熱で影響が出る可能性は低いと考えられています。そこでMRIや超音波を使い、子宮の形状と子宮筋層の厚さの検討を行った上で MEA が可能かどうかの決定を行います。

手術は経腹超音波下に行います。まず経腹超音波下に子宮鏡を挿入し、子宮内に腫瘍性病変がないこと、大きな変形がないこと、両側卵管口を確認します。腫瘍性病変がある場合や月経周期により子宮内膜が少し厚くなっている場合は焼灼に先立って子宮内膜全面搔把を行うこともあります。次に超音波下にサウンディングアプリケーターを挿入し、先端の位置や、照射部位での子宮筋層の厚さを確認してマイクロ波を照射します。通常6～8回程度の照射で完了します。

焼灼後に再度子宮鏡で確認を行い、子宮頸管の熱変性がないことや、子宮体部のほぼ全域が白色の無血管領域になっていれば十分であると評価します。子宮内を搔把して壊死物質をできるだけ排出させた後は、生理食塩水を還流して洗浄代わりにしています。

### 入院期間は最大2泊3日、術後約1週間で日常生活が送れます

当院で治療する場合は、基本的に入院は1泊2日(コロナ禍の状況下ではコロナの検査を含めた2泊3日 ※2023年3月31日現在)で行います。痛みはありますが、鎮痛剤で対応可能な程度です。その後、日常生活に支障がないレベルまで回復するのは、患者さんにもよりますが1週間程度とお伝えしています。手術は基本的に腰椎麻酔で行っております。術後早期に動き過ぎると頭痛を起こす患者さんがいますので、合併症を考慮して1週間とお伝えしています。

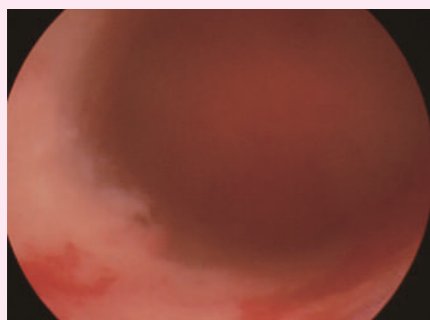
### よくあるご質問

- Q1.** 入院は必要ですか?  
**A1.** 当科では1泊2日の入院で行っています。
- Q2.** 痛みはありますか?  
**A2.** 手術は腰椎麻酔または全身麻酔で行います。術後に下腹部痛を感じるがありますが、鎮痛剤で治まるのがほとんどです。
- Q3.** どのくらいで日常生活が送れるようになりますか?  
**A3.** 術後1週間前後を目安としています。
- Q4.** 保険はききますか?  
**A4.** 保険診療となります。
- Q5.** 血液をサラサラにする薬を飲んでいて、出血が多くてこまっています。MEAはできますか?  
**A5.** 手術に伴う出血はごく少量ですので、可能です。術後は貧血が改善することが期待できます。

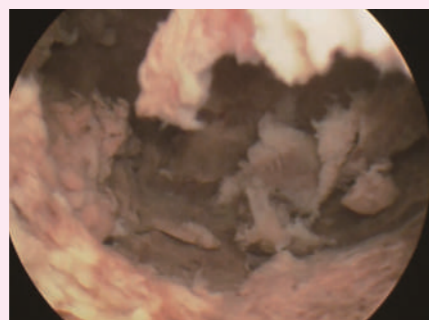


TANI ANNA  
谷 杏奈 婦人科医長

### MEAの流れ



▲経腹超音波下に子宮鏡を挿入  
子宮内に腫瘍性病変がないこと、大きな変形がないこと、両側卵管口を確認します。



▲焼灼後  
再度子宮鏡で確認し、子宮頸管の熱変性がないことや子宮体部のほぼ全域が白色の無血管領域になっているかを調べます。

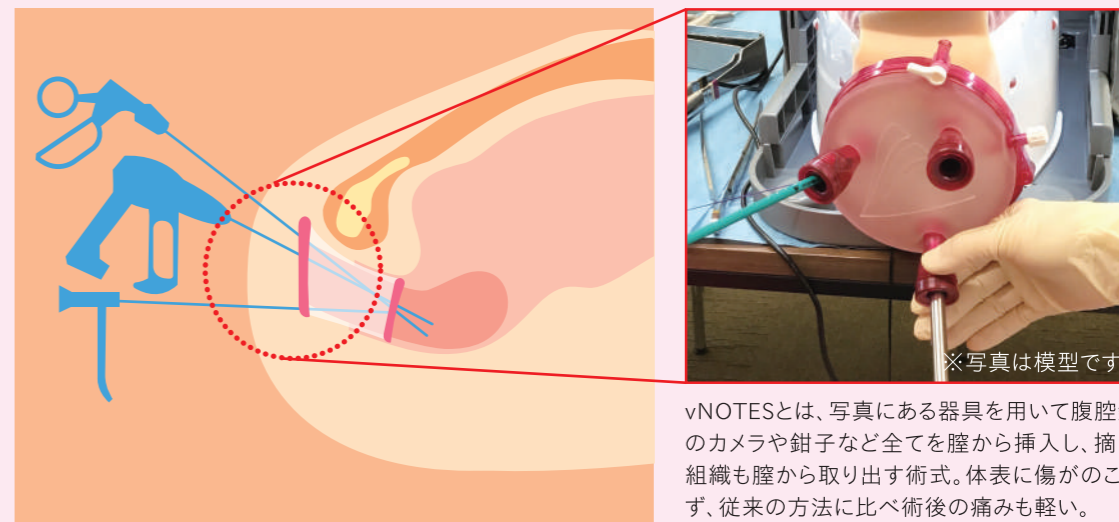


▲子宮内を搔把  
子宮内を搔把して壊死物質をできるだけ排出させ、洗浄代わりに生理食塩水を還流させます。

### 女性疾患特集2

## vNOTES-腹部に傷が残らない手術-とは

vNOTESについては  
こちら



※写真は模型です。  
vNOTESとは、写真にある器具を用いて腹腔鏡のカメラや鉗子などを膈から挿入し、摘出組織も膈から取り出す術式。体表に傷のこらず、従来の方法に比べ術後の痛みも軽い。

### 腹部に傷が1つも残らない新しい腹腔鏡手術です

従来の開腹手術に比べて腹部の傷を小さくし、低侵襲で手術を行う目的として、腹腔鏡手術が導入されました。腹腔鏡手術は腹部に3～4か所、5～10mm程度の切開を入れ、そこからカメラや鉗子を挿入して手術を行う術式になります。ただし、腹部に穴を開けて手術を行うため、開腹手術よりは傷が小さいですが、3か所以上の傷が残ってしまいます。そこで、さらに低侵襲の術式として『vNOTES』が登場しました。

「NOTES」とは人体に元から開いている口や鼻、肛門、膈などに手術器具を挿入して行う手術であり、傷あとが残らない術式として注目されていました。vNOTESも腹部に傷あとが残らない術式で、「子宮筋腫」や「子宮腺筋症」、「過多月経」など、婦人科疾患を対象にしています。vNOTESが適応される例として子宮全摘手術がありますが、腹部に傷が残らない以外にも、膈式単純子宮全摘手術ではできなかった卵管や卵巣などを子宮と同時に摘出することができます。他に手術時間の短縮も図ることができ、また身体への負担が大幅に減少するため、術後の痛みが軽くなり、早期社会復帰が可能になることもメリットと言えます。入院期間は7日間で、個人差はありますが術後約2～3週間ほどで社会復帰可能です。

メリットの多いvNOTESですが、全ての患者さんに適応するわけではなく、

- 1: 直腸の手術を受けたことがある方
- 2: ダグラス窩周囲に子宮内膜症のある方

- 3: 悪性疾患の疑いがある方
- 4: 骨盤に放射線治療を受けたことがある方
- 5: 骨盤内感染のある方
- 6: 子宮全摘後の方
- 7: 妊婦

上記に当てはまる方にはvNOTESでの手術ができません。他にも腹腔内に癒着がある場合などはvNOTES手術が難しい場合があります。

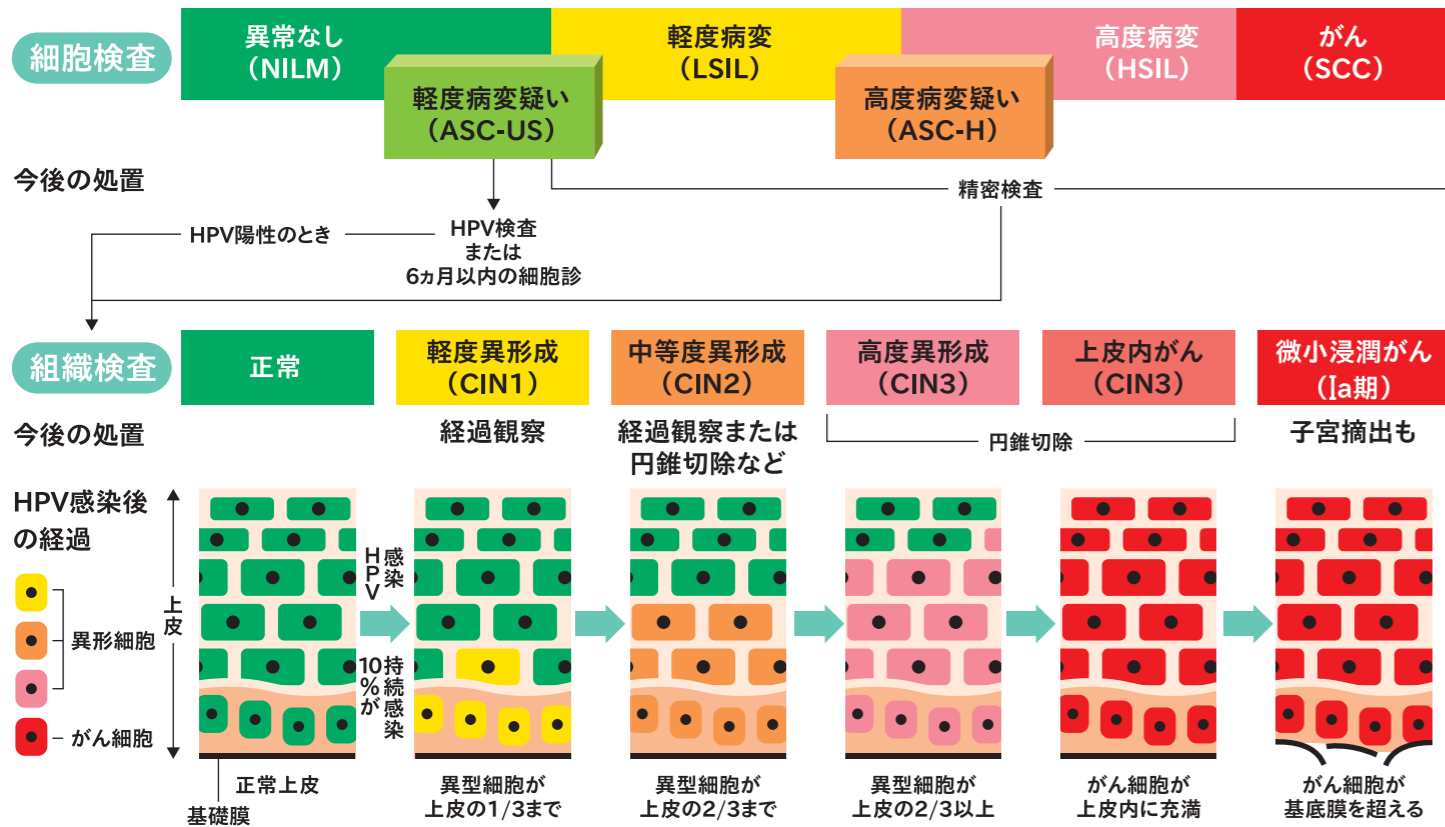
### 可能性が広がるvNOTESで婦人科疾患の悩みを軽減できるように

今まで開腹手術や腹腔鏡手術でしかできなかった子宮筋腫や卵巣のう腫の手術が、vNOTESで行えるようになりました。また、1996年4月より腹腔鏡下膈式単純子宮全摘手術が保険適応となり、腹腔鏡手術の件数は飛躍的に増えています。vNOTESも保険適応の治療ですので、これから手術数も増え、さらに術式が改良されてくると思われます。当院は2022年2月に神戸市内でもいち早くvNOTESを導入し、実績を積み上げています。婦人科疾患でもしお困りの方がおられましたら、まず一度ご相談ください。

SASAKI HIROKO 佐々木 紘子 婦人科医長

# 子宮頸がんとHPVワクチンについて

子宮頸がん検診結果の解説図



## 子宮頸がんのリスクは「定期検診」と「HPV ワクチン接種」で下げることができます

子宮頸がんは子宮の頸部と子宮の入り口にできるがん、性的接触により子宮頸部の上皮細胞に発がん性ヒトパピローマウイルスが感染し、その感染が数年～数十年にかけて持続すると、子宮頸部異形成と呼ばれる子宮頸がんの前段階(前がん病変)の状態となります。子宮頸部異形成はその病変の程度によって、軽度異形成(CIN1)、中等度異形成(CIN2)、高度異形成・上皮内がん(CIN3)の3種類があり、進行していくと子宮頸がんが発生します。前がん病変の場合は、病気の部分だけを切除する「円錐切除術」等で治療できますが、進行すると「広汎性子宮全摘術」をする必要があったり、抗がん剤や放射線治療を行う必要があります。日本では毎年、約1.1万人の女性がかかる病気で、毎年約2,800人の女性が亡くなっています。患者さんは20代から増え始め、30代までにがんの治療で子宮を失ってしまい妊娠できなくなる方も、毎年約1,200人います。

このような子宮頸がんを防ぐために推奨しているのが「定期的な子宮頸がん検診」と「HPVワクチン接種」です。子宮がん検診は当院を含め指定医療機関で検診が

できますし、助成対象や無料対象の方もおられるので、一度ご確認いただければと思います。また「HPVワクチン接種」に関しては、子宮頸がんのハイリスクといわれる種類のHPV感染を予防するワクチンを接種するため、前がん病変の発生率が減少することが知られています。

定期接種の対象である小学校6年生～高校1年生の女子、接種機会を逃した平成9年度～平成17年度生まれの女性はキャッチアップ接種の対象となり、無料で受けることができます(他のワクチン同様、人によっては一時的な立ちくらみなどが生じることもありますので、接種後に体調の変化が現れたら、まずは接種を行った医療機関などの医師にご相談ください)。子宮頸がん検診に関しては、神戸市の場合は20歳の時と40歳の時は無料のクーポン券がもらえたり、当年度に20歳以上の偶数歳の誕生日を迎える女性はその年度の4月1日～翌年3月31日の間に1度受診することができます。

子宮頸がんはとても身近な病気です。しかし日本では子宮頸がんの受診率やHPVワクチンの接種率がとても低い状況です。早期発見で助かる病気ですので、ぜひ「定期的な子宮頸がん検診」と「HPVワクチン接種」を行ってほしいと思います。

TANI ANNA 谷 杏奈 婦人科医長

## 部署紹介

DEPARTMENT INTRODUCTION

# 施設管理室

## 快適な病院を護り続ける 縁の下の力持ち

施設管理室は、病院の構造物や電気設備、給排水衛生設備、空調設備、消防設備など医療に関わる機器を除いた設備を日々点検し、故障などの早期発見に努め迅速に対応する業務を行っています。

私たちは現在2名で新須磨病院と新須磨透析クリニック、慈恵会本部の巡回点検を担当しており、毎日午前と午後異常がないか点検しています。日々巡回しているとわずかな機械音の違いであったり少しの違和感でも気付くようになってきます。他にも看護師やスタッフからの電話も大切です。より多くの目が協力してくれることで、見逃しが最大限少なくなっていると思います。その中で異常や異音などを発見した場合は、施設管理室で修理可能なものはその場で補修します。部品などの交換や更新が必要な場合は、速やかに業者やメーカーサービス

スに手配をします。私たちも技術者ですので、業者やメーカーサービスへの手配に関しても、「このような異常があるので恐らく〇〇の部品が必要だと思う」など、事前に話を進めることで復旧の時間短縮に努めています。

私たちの仕事は医療現場が昨日と同じ環境で、スムーズに医療を行ってもらう状態を持続させることです。縁の下の力持ちとして新須磨病院と職員、患者さんの快適な環境を支えていけるように日々努めます。



KASUGA HIROKAZU 春日 弘和 施設管理室 係長  
FUJITA KAZUYA 藤田 和也 施設管理室

## GROUP INTRODUCTION

## 慈恵会グループのご紹介

# What's 慈恵会グループ?

## 時代のニーズに沿った 総合ヘルスケアネットワーク

1960年の開設以来、半世紀に渡って地域の中核病院として良質の医療提供を行い、現在では19診療科を有する総合病院となった新須磨病院を中心に、『医療』『介護』『教育』『研究』を4本の柱とした、総合ヘルスケアネットワークを構築する事業体が『慈恵会グループ』です。現在は5つの医療機関と2つの教育機関、5つの介護施設、1つの研究機関という13事業体で形成しており、これからもグループ間の連携を強め、それぞれの質を高めていき、より一層地域に貢献できるシームレスなサービスを提供していきます。

